

第 28 回 国分川調節池を育む会

日時：平成 29 年 2 月 11 日（土）午前 10 時～

場所：東国分中学校 1 階多目的教室

次 第

1. あいさつ（多目的教室にて）
2. 下池での工事等の進捗について〈千葉県・市川市〉
～国分川調節池の見学～（東国分中学校屋上にて）

【質疑応答】

3. 自然ふれあいゾーンについて（多目的教室にて）
 - （1）自然ふれあいゾーンの実施設計について〈市川市〉
 - （2）専門家からの講義
〈千葉大学大学院園芸学研究科 近江慶光氏〉
 - （3）検討部会による検討
 - （4）検討部会からの発表

4. 事務連絡

〈資料〉

- ・自然ふれあいゾーン設計図面一式

事務局（市川市役所 公園緑地課）

TEL：047-712-6367（直通）

FAX：047-712-6365

メール：midoriseibi2@city.ichikawa.chiba.jp

国分川調節池整備方針

○国分川調節池整備テーマ

人と生き物の輝く池を次の世代に手渡そう！

○整備基本方針

1) 地域を洪水の被害から守り、治水に対する理解を深める

- ・洪水の危険から地域を守る治水機能を確保する。
- ・日常の利用により、治水の重要性を知り、興味を育む場、一人ひとりの取り組みかたを知る場とする。

2) ふるさとの自然を復元し、子どもたちや次の世代へと伝える

- ・自然ネットワークの大拠点となる豊かな自然を復元する。
- ・さまざまな生き物を育む、多様な環境を復元する。
- ・川の水質改善など、自然のもつ機能を発揮させる

3) 人と人、人と自然のふれあいを育む

- ・子どもたちが、ふるさとの自然と自由にふれあえる場とする。
- ・懐かしさを感じる風景の中で、穏やかに過ごすことのできる場とする。
- ・子どもから高齢者等まで、世代を越えた様々な人々の交流の場とする。

4) 緑豊かな木々に彩られた、雄大で多様な水辺の風景をつくる

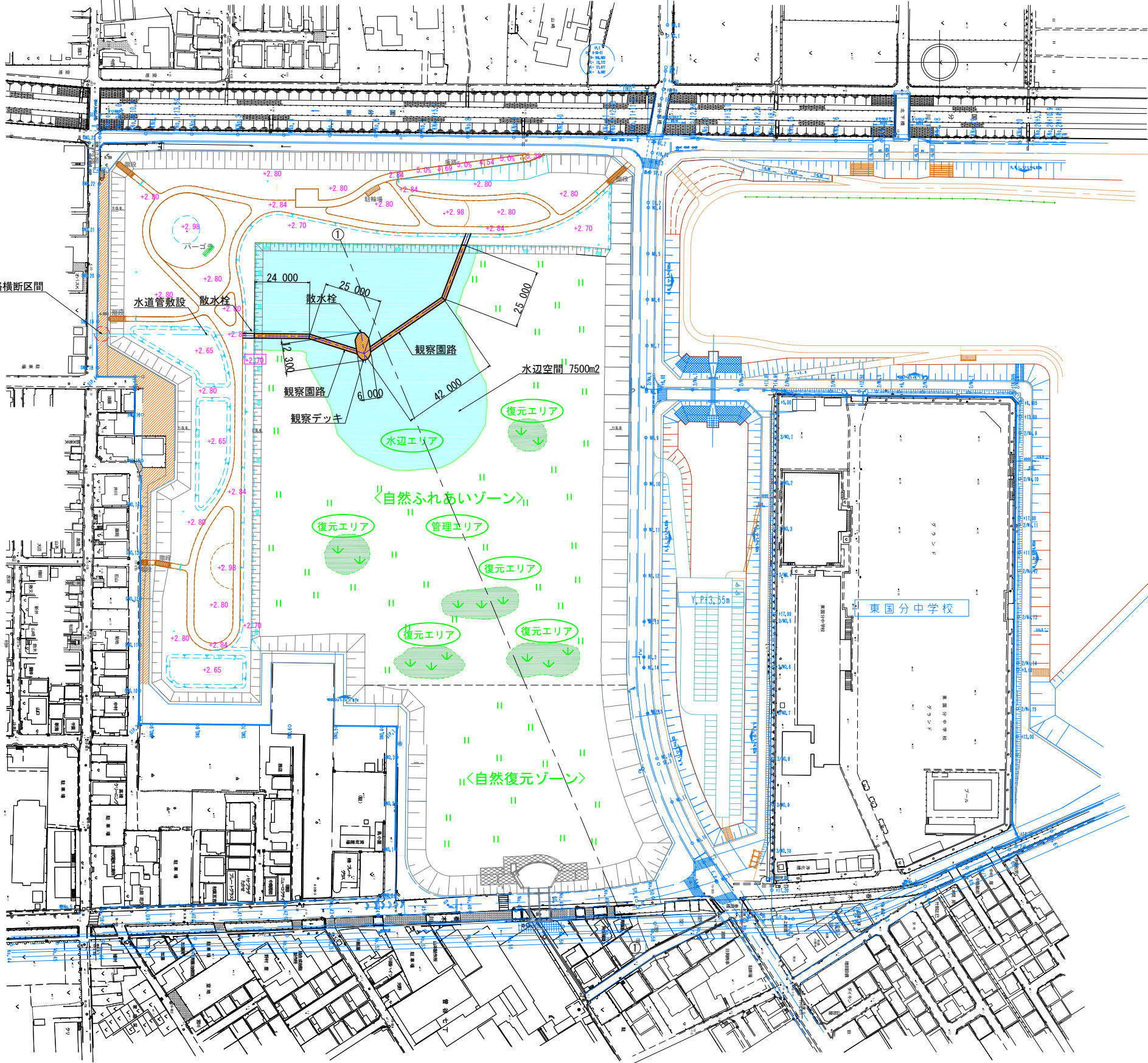
- ・市川の原因風景を感じる場とする。
- ・周辺から見える緑を増やし、住環境の向上に役立てる。
- ・自然と調和する施設整備を行う。

5) イベントや運営への参加を通じて、国分川調節池への愛着を育む

- ・市民の知恵と経験を活かしつつ、市民と行政のパートナーシップに基づく管理を行う。
- ・管理費用の抑制に配慮した整備を行う。

平面図（下池）（案） S=1:1000 (A1)

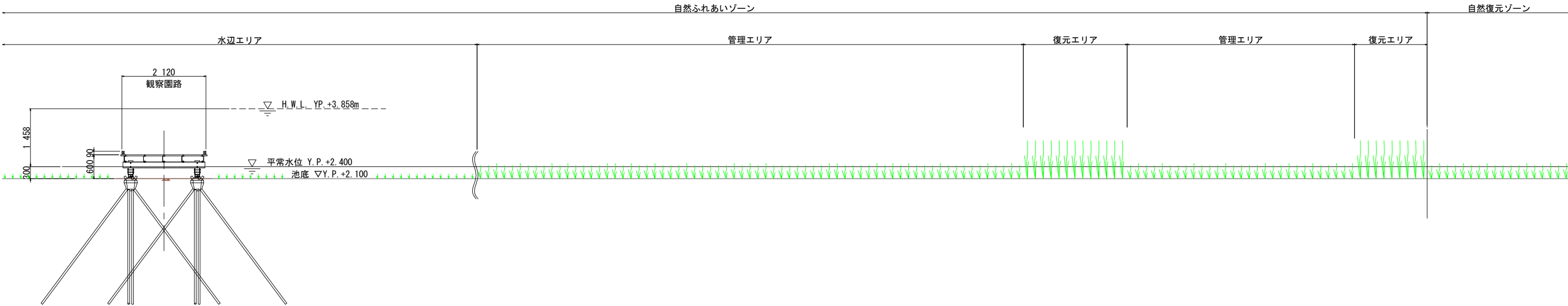
水道管管理用通路横断区間



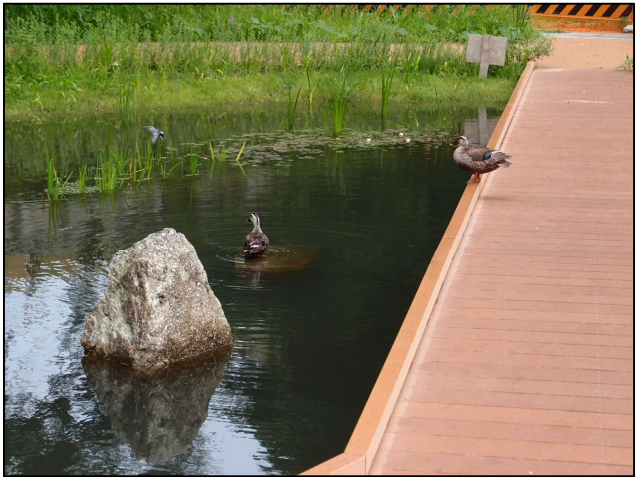
業務名	計画平面図（下池）		
図面名	平成29年3月		
年月日	縮尺	1:1000 (A1)	図面番号 /
会社名	和合建設コンサルタント株式会社		
事業者名	市川市 公園緑地課		

調節池断面図(案) S=1:50

1 - 1

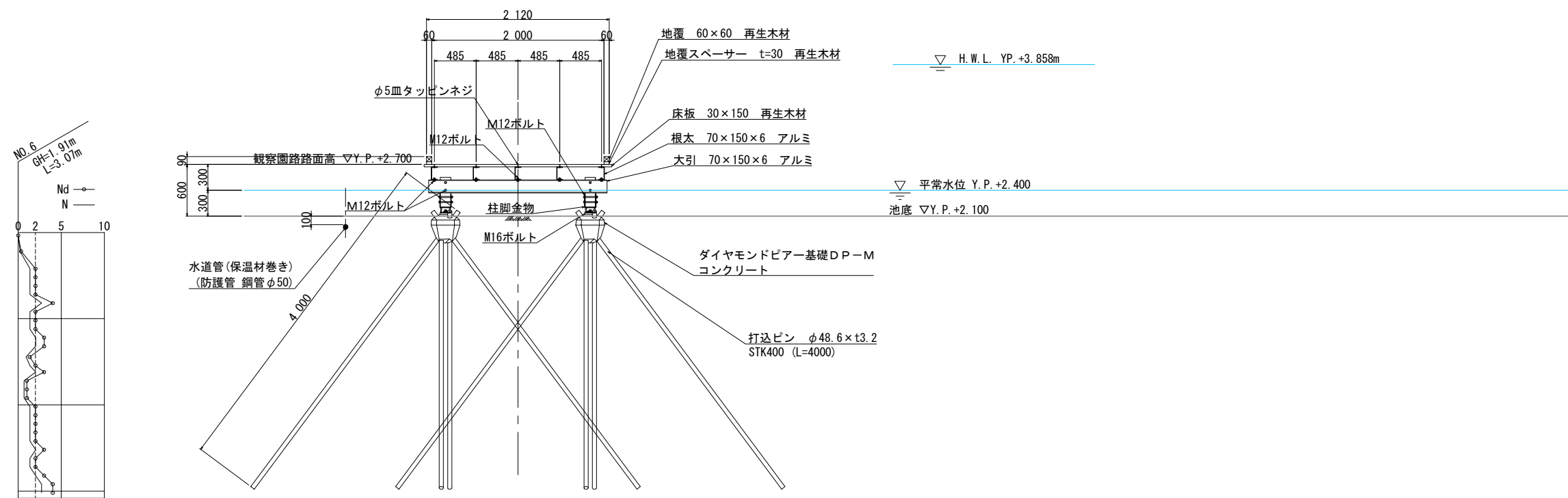


観察園路イメージ写真 1 (参考写真)

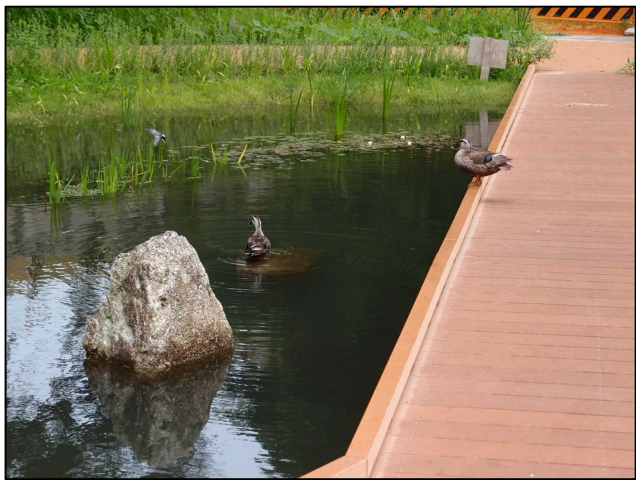


観察園路イメージ写真 2 (参考写真)

観察園路標準断面図(案) S=1:30

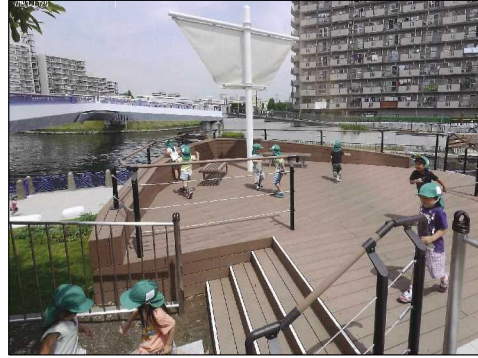


観察園路イメージ写真 1 (参考写真)



観察園路イメージ写真 2 (参考写真)

国分川調節池 観察園路・観察デッキ



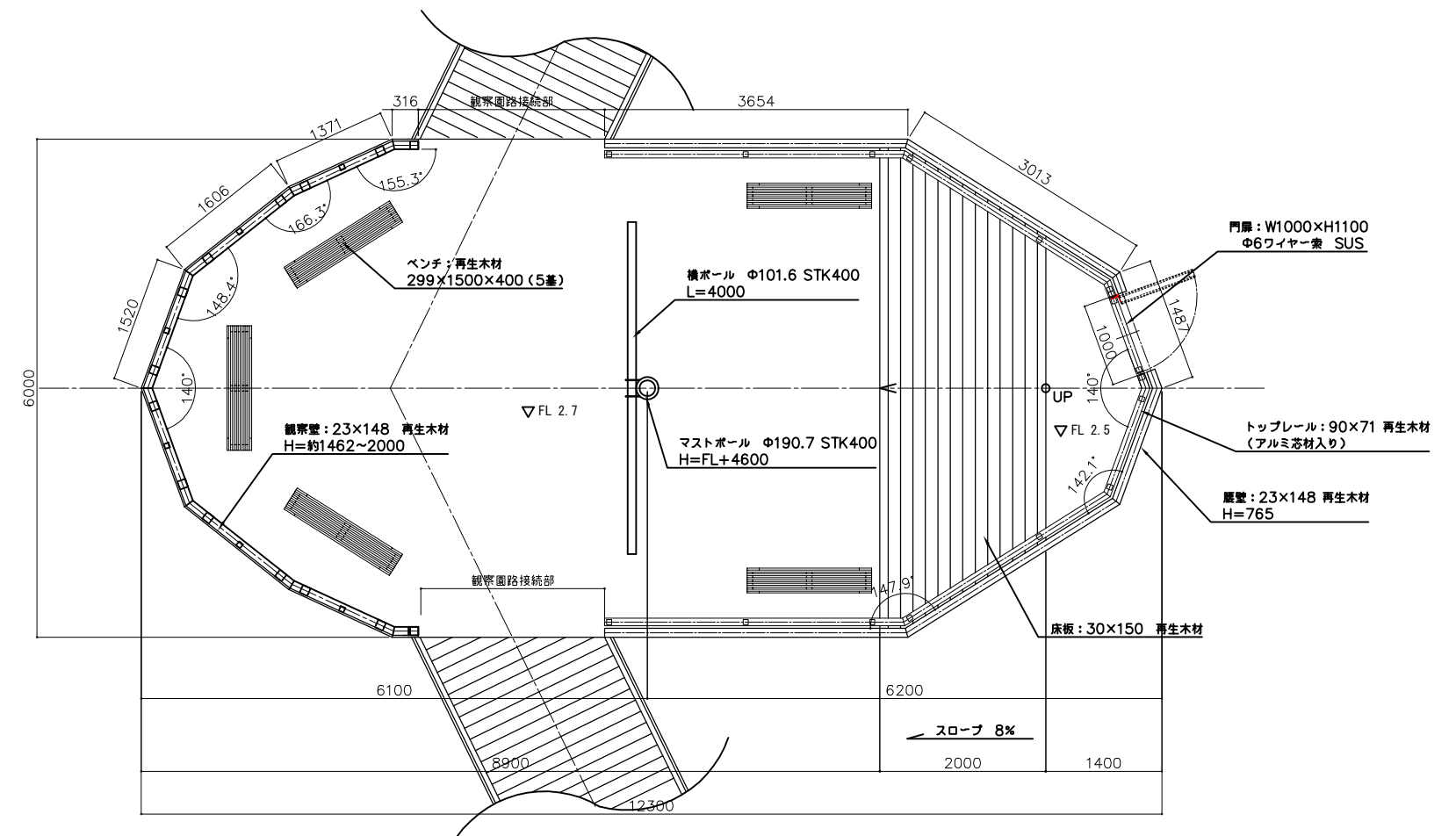
船の観察デッキイメージ（参考写真）



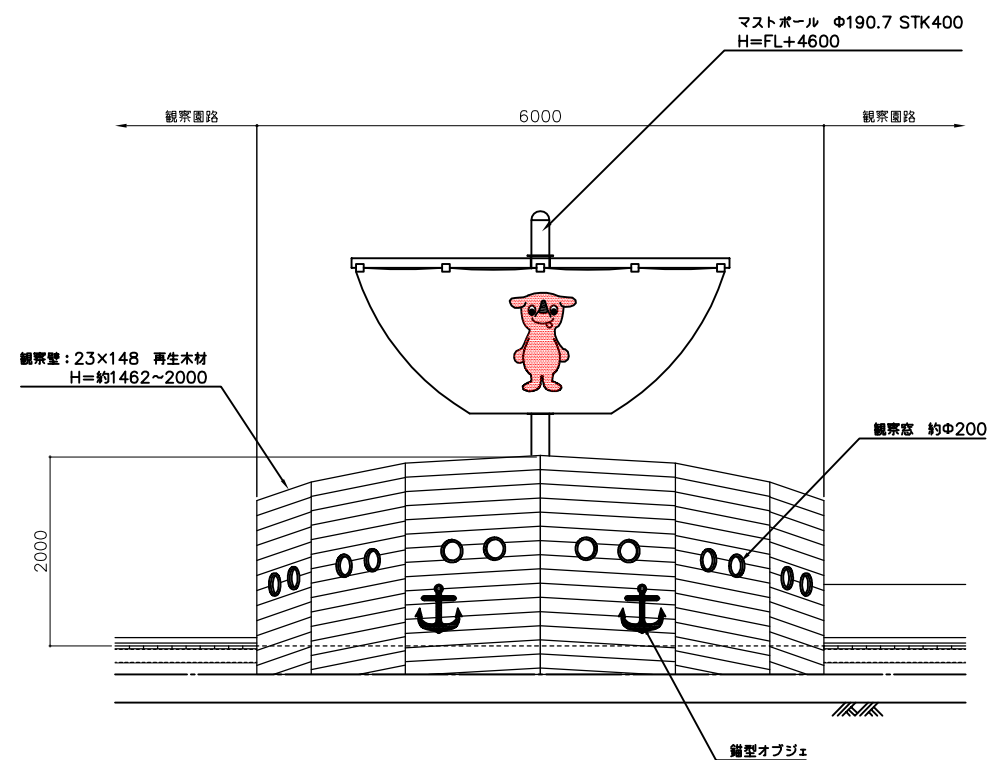
船の外観イメージ（参考写真）



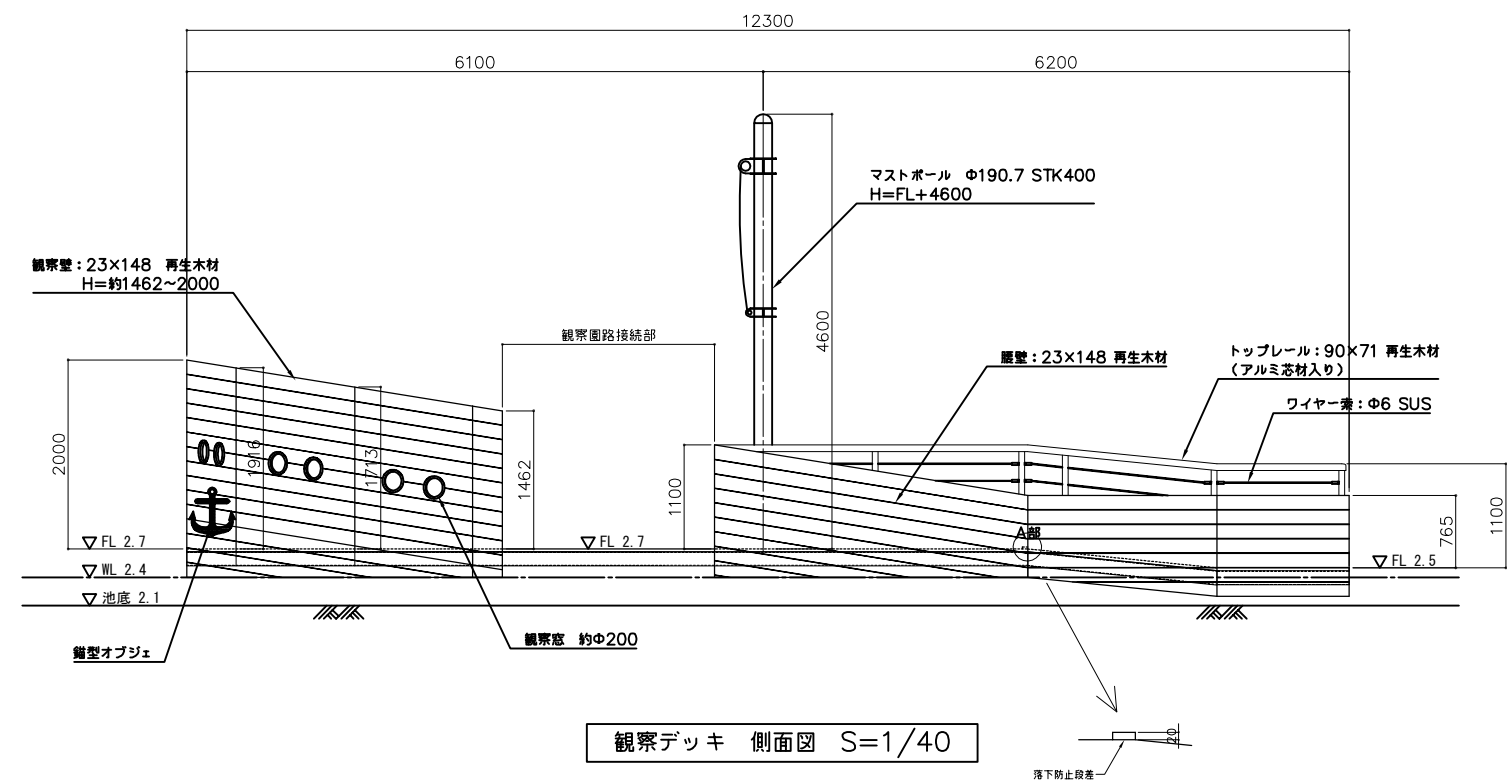
野鳥觀察壁（参考写真）



観察デッキ 平面図 S=1/40



観察デッキ 正面図 S=1/40



観察デッキ 側面図 S=1/40

A部詳細図 S=1/10